

伝統文化－3

「学校・アート・出会いプロジェクト」実施メニュー【基本案】

* 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■ 基本情報

ジャンル	美術・工芸（書道）		
対象となる学年	小学校 1,2,3,4,5,6 支援学級 中学校 1,2,3 支援学級 特別支援学校（小 中 高）		
対象となる科目（例）	図工、美術		
実施可能地域	府内全域		
実施回数	1回～2回	1回の 所要時間	120分～240分
実施可能人数	一回につき30人まで		
実施団体 （個人の場合は講師名）	団体名 代表者名 上田 普 担当者名 上田 普		
連絡先 所在地等	〒604-8441 京都市中京区西ノ京西中合町52-1 TEL / 090-6182-6584 FAX / 075-801-5879 Email / info@uetahiroshi.com		
団体、講師の プロフィール	書家。四国大学卒学。 京都市美協会より新鋭美術作家に選出。 2009年中国ハルピンでの展覧会にて栄誉証を受ける。2014年在ブルガリア日本大使館、また2016年外務省青少年交流事業の文化交流事業として、他イギリス、イタリア、フランスのアートイベントでも書道パフォーマンス、ワークショップを行う。近年は男前豆腐店、柊家旅館、叶匠壽庵、武田薬品工業株式会社、NMB48等のパッケージロゴ、監修等を行う。 http://www.uetahiroshi.com/		
実施可能な 時期（期間）	要相談 日程さえあえばいつでも可能		

■ 実施内容

<p>対象となる プログラム</p>	<p style="text-align: center;">体 験</p>
<p>テーマ (タイトル)</p>	<p>でっかい文字で「校歌」を書こう。</p>
<p>趣旨・目標 ねらい</p>	<p>自由な気持ちで、書と向き合う。 紙と筆の感触を好きになる。 表現する楽しさを感じる。</p>
<p>全体計画 (案)</p>	<p>< 1 回目 > 自分の好きな1文字を扇子に書く。 なぜ、その文字が好きなのかを発表する。 造形としての書を練習する。</p> <p>< 2 回目 > 細い筆、太い筆、大きな筆による表現の違いを発見する。 大きな筆、大きな文字で「校歌」を書く。</p>
<p>実施場所</p>	<p>学校の教室（1回目） 体育館もしくは、机のない広い空間（2回目）</p>
<p>講師等</p>	<p>講師 1 人、スタッフ 2 ～ 3 人</p>
<p>備 考</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な備品、設備等 バケツ、雑巾、ブルーシートなど。 ・ その他留意点 筆などを洗える水道のある場所。汚れてもいい環境。 材料として、半紙や大きな紙、墨汁を使います。 (上田の方で準備)